

《履修上の留意事項》遠隔授業のみ実施

《担当者名》田中真樹

【概 要】

血液は赤血球、白血球、血小板の細胞成分(血球)と凝固・線溶蛋白質が含まれている液体成分(血漿)に分かれる。臨床血液学Ⅰでは、赤血球、白血球、血小板の形態と機能、さらに血小板と血漿中に含まれる凝固蛋白質が関与する止血・凝固・線溶について基本的知識およびその検査法について学修した。本講義では、赤血球系疾患と白血球系疾患の病因・病態について理解し、診断に有用な検査法とその所見について理解する。さらに、各血液疾患の治療や経過・予後についても修得する。

【学習目標】

- 1) 末梢血液塗抹標本の手法を理解し、説明できる。
- 2) 普通染色法および特殊染色の手法を理解し、説明できる。
- 3) 赤血球と白血球の形態異常を理解し、説明できる。
- 4) 鉄の代謝について理解し、説明できる。
- 5) 貧血の種類、赤血球の形態的特徴、臨床症状、検査所見と治療について理解し、説明できる。
- 6) 白血球数の異常について理解し、説明できる。
- 7) 悪性リンパ腫の臨床症状、検査所見と治療について理解し、説明できる。
- 8) 造血器腫瘍の臨床症状、検査所見と治療について理解し、説明できる。

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	形態に関する検査	・末梢血液塗抹標本の作製法 ・染色法 教科書：第7章	田中真樹
2	赤血球の形態異常	・大きさの変化 ・形の変化 ・染色性の変化 ・赤血球内容の異常 教科書：第9章－A－I、II	田中真樹
3	貧血総論	・赤血球系の基準範囲 ・貧血の分類 教科書：第9章－A－III	田中真樹
4	鉄の代謝	・体内の鉄の分布 ・鉄の代謝 ・鉄の欠乏 ・フェロカインテックス ・ビタミンB12、葉酸の代謝 教科書：第2章－I	田中真樹
5	小球性低色素性貧血	・鉄欠乏性貧血 ・慢性炎症性貧血 ・鉄芽球性貧血 教科書：第9章－III	田中真樹
6	正球性正色素性貧血①	・再生不良性貧血 ・赤芽球癆 ・溶血性貧血総論 教科書：第9章－A－III	田中真樹
7	正球性正色素性貧血②	・赤血球膜の先天異常 ・赤血球の先天性酵素異常症 ・ヘモグロビン異常 ・赤血球膜の補体感受性亢進 ・免疫異常による溶血性貧血 教科書：第9章－A－III	田中真樹
8	大球性正色素性貧血	・悪性貧血	田中真樹

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
		・葉酸欠乏性貧血 教科書：第9章－A－III	
9	白血球の形態異常	・形の変化 ・異常血球、血球以外の細胞 教科書：第9章－B－I、II、III	田中真樹
10	白血球増加症	・好中球増加症、好酸球増加症、好塩基球増加症、単球増加症、リンパ球増加症 教科書：第9章－B－IV	田中真樹
11	白血球減少症	・好中球減少症、好酸球減少症、リンパ球減少症 教科書：第9章－B－V	田中真樹
12	リンパ球の異常	・伝染性単核球症 ・悪性リンパ腫 教科書：第9章－B－VI	田中真樹
13	造血器腫瘍①	・総論 ・白血病(急性白血病) 教科書：第9章－C－I、II	田中真樹
14	造血器腫瘍②	・白血病(慢性白血病) ・特殊な白血病 ・骨髄増殖性腫瘍 教科書：第9章－C－II	田中真樹
15	造血器腫瘍③ M蛋白血漿	・骨髄異形成症候群 ・他の造血器腫瘍 ・多発性骨髄腫 ・原発性マクログロブリン血漿 教科書：第9章－C－III、IV、V	田中真樹

【評価方法】

定期試験 100%
→定期試験 85%、課題 15%

【備考】

教科書：奈良信雄 他 著「最新 臨床検査学講座 血液検査学 第1版」 医歯薬出版 2017年

参考書：矢富 裕、他 編集 「MT 標準臨床検査学 血液検査学 第1版」 医学書院 2015年
日本臨床衛生検査技師会 監修 「JAMT技術教本シリーズ 血液検査技術教本」 丸善出版 2015年
通山 薫、他 編集 「血液細胞アトラス 第6版」 文光堂 2018年

その他：適時、プリント等の資料を配布する。
クリッカーを使用した双方向型授業を行う。

【学習の準備】

予習は、指定した教科書の該当する範囲を十分に読んでおくこと(80分)。
復習は、ノート、教科書および配布資料を活用し、理解を深めること(80分)。

【ディプロマポリシーとの関連性】

(DP2) 臨床検査に必要な知識と技術を習得し、先進・高度化する医療に対応できる実践能力を身につけている。

【実務経験】

歯科医師

【実務経験を活かした教育内容】

医療機関での実務経験を活かし、赤血球系疾患と白血球系疾患の病因・病態および診断に有用な検査法を講義する。